



ブラックホール構造解明に貢献した、故・佐藤文隆氏 追悼企画
宇宙物理学者・柴田一成氏による特別講演会を開催
佐藤氏の遺贈書籍400点の企画展示を同時開催中

【特別講演会】 日 時：2026年6月19日（金）17：10～18：40
場 所：京都橋大学図書館1階 グループ学習エリア
参加者：本学学生、教職員、一般の方 約30名 ※申込は終了しています

【企画展示】 会 期：2026年6月26日（金）まで開催
場 所：京都橋大学図書館2階 展示スペース

京都橋大学（京都市山科区、学長：岡田知弘）では、2025年に逝去された日本を代表する宇宙物理学者・故 佐藤文隆氏（京都大学名誉教授）の追悼企画として、2026年6月19日（金）、柴田一成氏（京都大学名誉教授・一般財団法人花山宇宙文化財団 理事長）を講師に迎え、学生・教職員を対象に特別講演会を開催します。また、6月26日（金）まで佐藤氏の遺贈書籍400点の企画展示を図書館にて公開しています。

本講演会では、大正時代に設立され、日本の宇宙物理学の発展を支え続けてきた京都大学附属「花山（かざん）天文台」の元天文台長であり宇宙物理学者の柴田氏が、長年親交を深めてきた佐藤氏とのエピソードを紹介するほか、ブラックホール研究の最前線を「太陽フレアの爆発メカニズム」の視点から、学生にも分かりやすく解説します。また、本学と同じ山科の地で長い歴史を持つ花山天文台について、長年台長を務められた柴田氏ならではの知見から、その歴史的価値と地域に眠る魅力を語ります。

また本講演会とあわせて、佐藤氏のご遺族より遺贈された貴重な書籍の企画展示「宇宙の謎、ブラックホールの謎に挑んだ研究者」を本学図書館で開催しています。本企画展を通じて、未来の社会を担う学生たちが、既成観念にとらわれず自ら深く考え続けた佐藤氏の「知の源泉」に触れ、豊かな探究心を育む機会になればと考えています。

■ 故・佐藤文隆氏 追悼企画について

【特別講演会 概要】

日 時 2026年6月19日（金）17：10～18：40
会 場 京都橋大学 図書館1階 グループ学習エリア
参加者 本学学生、教職員、一般の方 約30名 ※定員に達しているため、参加受付は終了

講 師 柴田 一成氏
司 会 岡田 知弘（京都橋大学学長/経済学部経済学科・教授）

進 行 17：10～17：15 開会
17：15～18：00 柴田氏による講演「佐藤文隆氏、ブラックホール、花山天文台」
18：00～18：20 柴田氏へのインタビュー（聞き手：岡田 知弘学長）
18：20～18：35 意見交換・質疑応答 参加者との対話
18：35～18：40 閉会・展示見学のご案内

【講師プロフィール】

・柴田 一成（しばた・かずなり）
京都大学名誉教授、同志社大学特別客員教授、花山宇宙文化財団理事長。専門は宇宙物理学。太陽フレアや宇宙ジェット研究の第一人者。京都大学附属天文台長や日本天文学会会長を歴任。アメリカ天文学会「ヘール賞」や「チャンドラセカール賞」など、国内外の賞を多数受賞。

●取材についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当：立木、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp

【企画展示「宇宙の謎・ブラックホールの解明に挑んだ研究者」 概要】

開催期間 2026年5月7日（木）～6月26日（金）

開催場所 京都橋大学 図書館2階 展示スペース

開館時間 8：45～20：30

※土曜日は8：45～17：15、日曜日は休館

【主な展示】佐藤文隆先生ご遺族からの寄贈本約400点

・佐藤先生の著書

「量子力学の100年」（青土社）、

「佐藤文隆先生の量子論 —干渉実験・量子もつれ・解釈問題」（講談社）

「科学にすぎるな！ —宇宙と死をめぐる特別授業」（岩波書店） など

・学部生向けの自然科学書



【寄贈の背景】

佐藤氏の遺贈資料は、同氏の出身地である山形県白鷹町立図書館、京都大学、そして本学の3機関にそれぞれ分割され、今後の研究・教育に活用されることとなりました。

このたび本学へ書籍が遺贈された背景には、佐藤氏と本学学長・岡田知弘との積年にわたる交流があります。両氏は、世界的な物理学者である湯川秀樹氏の旧宅および遺された資料の保存・活用を目指す「湯川秀樹旧宅の保存と活用を願う市民の会」の活動において、共に中核を担ってこられました。湯川精神と学術・文化遺産を次世代へ守り伝えるという共通の志のもとで育まれた親密な交流があり、佐藤氏の逝去後、ご遺族より本学への遺贈が実現しました。

これらの書籍は本学図書館に配架し、工学系学科をはじめ多くの学生たちの豊かな学びを支える資料として広く活用してまいります。

【企画展示の様様】



【本学図書館の一般利用について】

本学図書館は、地域社会に対する知的資源の還元の一環として、資料の貸出利用を希望する一般市民の方（18歳以上）も所定の手続きを行っていただくことで、生涯学習や教育研究のために利用することができます。

利用手続：館内カウンターにてユーザー登録（要・本人確認書類）

利用詳細：本学図書館ウェブサイトをご確認ください。



◀ 京都橋大学図書館
 ゲストユーザー利用
 について

●取材についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当：立木、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp